

ライフサイエンス部会

平成29年度活動方針

【基本方針】

地域産業の発展に資することを目的とし、以下の項目に留意しつつ、各種情報の交換・研究成果の紹介・技術移転活動とともに、外部予算獲得支援および人材育成・交流等の活動を行う。

(1)分科会主体による実質的な活動を重視(以下の3分科会)

○バイオテクノロジー分科会 ○医療福祉技術分科会 ○デザイン分科会

(2)形式にとらわれない効率的・迅速・実質的な活動

電子メール、メールマガジン等の積極的利用による速やかな情報交換および研究成果紹介等を行う。また、状況に応じて部会総会は書面開催で行う。

(3)活動成果のフォローアップおよび次年度活動への反映

(4)地域部会との緊密な連携

(5)他の技術部会との連携

(6)他の関連機関との連携

【重点活動】

(1)各種情報の交換、研究成果の紹介、技術移転活動および対話の場の充実

- ・メールマガジン、ホームページ等の継続により情報交換、研究紹介等を効率的に行う。
- ・総会を開催する(書面開催を予定)。
- ・各分科会による研究発表会等を実施する。成果発表の場とともに、産総研、公設試、企業等の対話および連携の場として、これらの発表会等を有効に活用していく。

(2)外部予算獲得支援

研究発表会の場、産技連のネットワーク、各種事業を活用することにより、外部資金獲得支援を行う。

(3)人的交流

各種事業や制度を活用し、公設試職員の招聘あるいは技術研修を行う。

(4)地域部会との連携

公設試、地域企業を技術面等から支援するとともに、必要に応じて他機関との連携を行い、ニーズに対応していく。

(5)技術融合の促進

異なる専門領域間の協力により、公設試への総合的な支援を行う。